

30周年を迎えて



広島紅葉ライオンズクラブ
大会会長

貫 名 徹

この度、広島紅葉ライオンズクラブのCN30周年記念式典を挙げるにあたり、ご来賓各位、スポンサークラブをはじめ5R1Zのクラブの皆様、そして仙台より姉妹クラブの仙台杜ライオンズクラブの皆様方多数の御臨席を賜り、衷心より厚く御礼申し上げます。

広島紅葉ライオンズクラブは1984年に広島平和ライオンズクラブの25周年記念アクティビティとして5月27日に結成、336-C地区で91番目、日本で2,705番目のクラブとして同年11月23日に認証状の伝達式を行って以来、親クラブの広島平和ライオンズクラブやブラザークラブのご指導のもと、会員全員が友愛と相互理解の精神を持って、地域社会と連携した奉仕活動が続けることができ、30周年を迎えることができますことは私たちにとって大きな喜びであります。

記念事業としては、結成以来青少年の健全育成の一環として支援している広島県女子サッカー選手権大会への追加支援、広島市北部こども療育センターへ光・音・匂い・振動・温度・感覚の素材を組み合わせた間隔刺激空間を用いてリラックスセッション活動を提供する「スヌーズレンゲッズ」の贈呈、目の不自由な方へ5年間の盲導犬育成支援募金活動の成果として広島市内の女性に盲導犬1頭の提供ができることとなりました。

継続事業として更生保護法人ウイズ広島へ年2回メンバーが持ち寄った日用品をお届けし、社会復帰を目指す方々への支援を続けています。

姉妹クラブの仙台杜ライオンズクラブとは東日本大震災発生後仙台市若林区の小学校に合同で楽器を寄贈させていただきました。8月に発生した広島市の土砂災害に際して、いち早く義援金をいただき熱い友情に感謝しています。合同で広島文教女子大学附属幼稚園に、50万円を寄贈し、土砂で流された教具、体操マット、遊具、絵本等の費用に充てていただきました。

今日の記念大会を機に会員一同、新たな気持ちでラオニズムの高揚に努め奉仕活動に精進してまいります。今までと変わらないご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ、挨拶といたします。